

# 松山市立北条北中学校（2年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業



令和2年12月3日（木）～4日（金）

北条北中学校2年生118人が、職場体験学習校内疑似体験活動に取り組みました。自分たちで事業所の立場になって準備をし、生徒たち同士で客や患者になるなどして、充実した疑似体験活動を実施することができました。

## <疑似体験を進めた生徒の感想>

**（美容師）** お客の希望を叶えること、笑顔で接客することを日々努力している美容師の人は、すごいなと感じました。体験を通して「コミュニケーション」の大切さを学ぶことができました。

**（看護師）** 私は改めて看護師になりたいと思いました。実際に病院とかでの体験はできませんでしたが、自分たちで診察の流れや患者さんの動きを考えるなど、疑似体験で学んだことがたくさんありました。

## <疑似体験に客や患者等で参加した生徒の感想>

**（児童養護施設）** 実際の生活の内容が、しっかりと再現されていて楽しく参加できました。職員役の人たちの進め方も、子どもたちのことを考えていてよかったです。

**（寺院）** 住職役の人が段ボールで作った木魚を叩きながらお経を唱えていて、しっかり練習していたのがよかったです。写経も実際に体験できて集中できました。住職という仕事の社会の役割を知ることができました。

**【疑似体験活動を終えて】** 校内での疑似体験活動を初めて実施した。生徒たちも教師も、試行錯誤の中で取り組んだが、様々な職業がどのように成り立っているのかということや、相手の気持ちを考えて仕事をする事の大切さなど、生徒たち自らが体験でき、実りある活動になった。学んだことを、今後の学習や生活の中に生かしていきたい。

